

ひよこ組 わくわくタイム

10月4日(水)～10月13日(金)

〈コーナー〉

小麦粉粘土(アイス作り)、オバケのお面作り、お風呂ごっこ、ケーキ屋さんごっこ、サーキット遊び、バッグ作り(絵の具)、どんぐりのマラカス作り、ダンスコーナー等★ハロウィンに向けて、オバケに関心を持ったり、なりきったりして遊べるように、お面作りや絵本を読みながらイメージを持てるようにしています。



小麦粉粘土を使ってアイス作りをしました。小麦粉粘土のフニフニの感触や、ピヨーンと伸びる感触を楽しんでいました。また、アイスのメニュー表を見ながら指を差し、何を作ったのか教えてくれる姿も見られました。

豊かな感性と表現



サーキット遊びコーナーでは、自分たちで作ったオバケのお面を身に付け、オバケになりながらフーさんにボールのお菓子を届けに行きました。オバケが描かれた風船をタッチして退治しようとしたり、オバケのポーズをしたいしながら、子どもたちなりに想像を膨らませながら遊んでいました。

豊かな感性と表現



秋の自然物に触れながら遊べるように、どんぐりを使ってマラカス作りをしました。大きいどんぐりがボトルに入らないと気づくと不思議そうにしていたり、完成したマラカスを使ってダンスをし、振る度にカシャカシャと音がなることを楽しんだりしていました。

思考力の芽生え
自然との関わり・生命尊重